



さかうえ
SAKAUE



主力商品 ピーマン/里山牛

○本所所在地：鹿児島県志布志市

○事業概要：

契約栽培事業（ピーマン、ナス、ケール）

牧草飼料事業（青刈りトウモロコシ等）

畜産事業（自社ブランド「里山牛」の生産販売）

○常時使用する従業員：159名（グループ全体・2025年5月期時点）

○現在の売上高：14億円（グループ全体・2023年6月期）

○法人番号：5340001026014

○Web：https://www.sakaue-farm.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



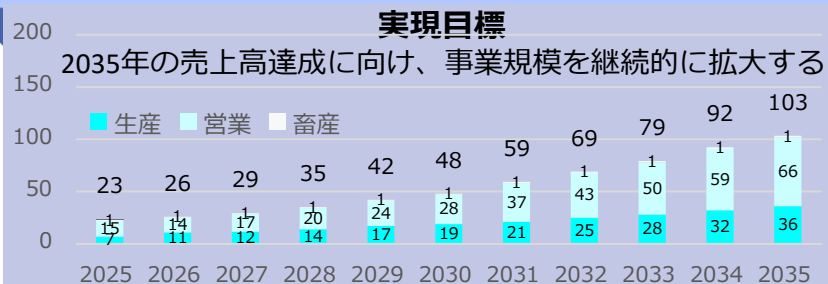
代表取締役
坂上 隆

食を支え、社会課題を解決し、未来へ種をまく

株式会社さかうえは、日本の農業界におけるリーディングカンパニーとして、先進的な農業の実践を通じて、社会と地球環境の最適化を目指すことを使命としています。

私たちは、地域資源と人材の力を最大限に活かしながら、持続可能で相乗効果の高い事業構築を進めてまいりました。「アグリバレー構想」の実現を目指し、農業の新たな価値創出に挑戦し、農業価値の最大化に向けた取り組みを加速させています。持続可能性と成長の両立を図るこの挑戦は、単なる企業活動にとどまらず、日本の未来、そして地球規模での環境・食料問題の解決にもつながると確信しております。

売上高100億円実現の目標と課題



課題

- ①持続可能で相乗効果の高い事業構築
- ②継続的な発展に向けて強い組織をつくる

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・有機物循環 野菜、畜産、飼料、土地
- ・里山や農地の保全、地域内循環の仕組み
- ・南九州産物の活用、生産販売一体モデルの構築
- ・ブランド研究開発
- ・資源循環 エネルギー、廃プラの燃料化

実施体制

- 【継続的な発展に向けて強い組織をつくる】
- ・各事業会社が再現性に高い専門家集団となり、各事業で付加価値を高める
 - ・役割、役職と「組織の発展段階」の重層化体験による自在育成
 - ・人の成長、他事業が存在することで強みの発揮と新たな能力の開発

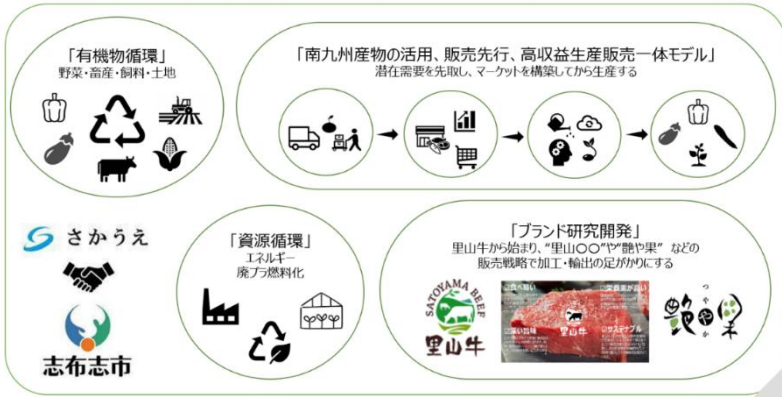
日本の農業を支える

私たちは、農業で幸せをつくる会社です

経営
理念

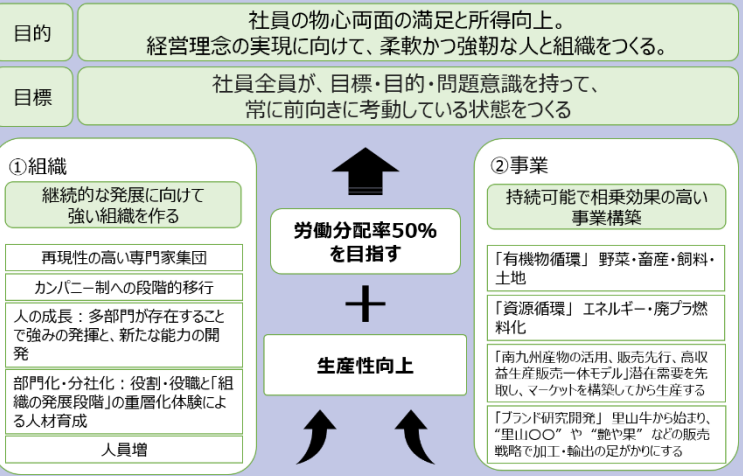
私たちは、大自然の恵みに感謝し、自己の成長を志し、全ての幸福を追求します。
私たちは、旬をつかみ、幸せをプランし、自然の豊かさをお客様にお届けします。
私たちは、新しい『農業価値』を創造し、地域社会に貢献します。

持続可能で相乗効果の高い事業構築



持続可能で相乗効果の高い事業構築

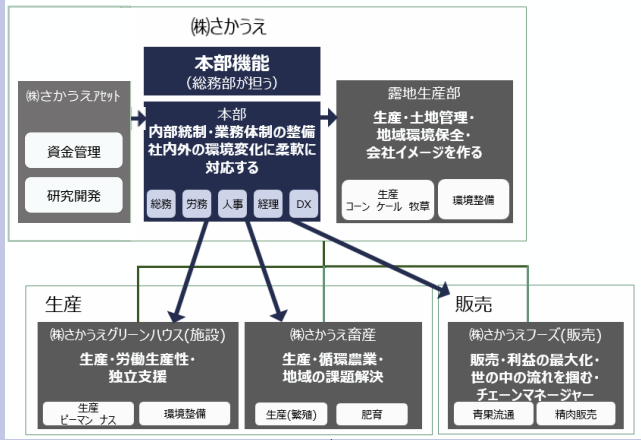
- ①ピーマン栽培体系の確立から、周年供給の安定化
- ②栽培技術のQC化からフランチャイズ化を図り、自社生産分と合わせ、ピーマンの全国市場の10%達成させる
- ③施設栽培に適した志布志の地で、ナスの産地化を実現
- ④南九州から青果の流通ソリューション
- ⑤設備投資による青果集荷の拠点整備 地域農家の生産物の販売所
- ⑥新規生産品目の栽培研究



継続的な発展に向けて強い組織を作る

- ①幹部（経営者）候補の育成
- ②共育プロセスの構築による、全社員向けの研修フロー
- ③個別面談の実施
- ④働きやすい環境整備と設備投資 休憩所、トイレ改修等
- ⑤各事業毎の目標設定と予実管理

グループ構成

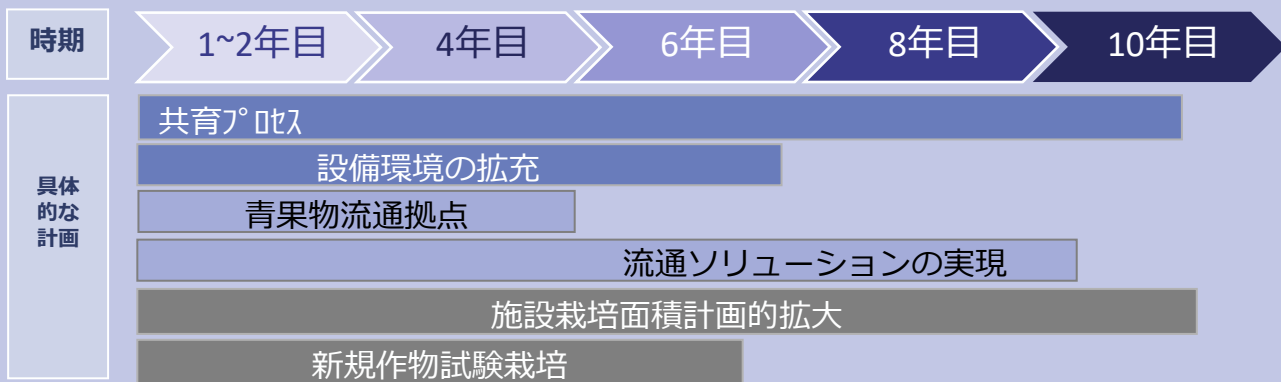


さかうえのグループ構成

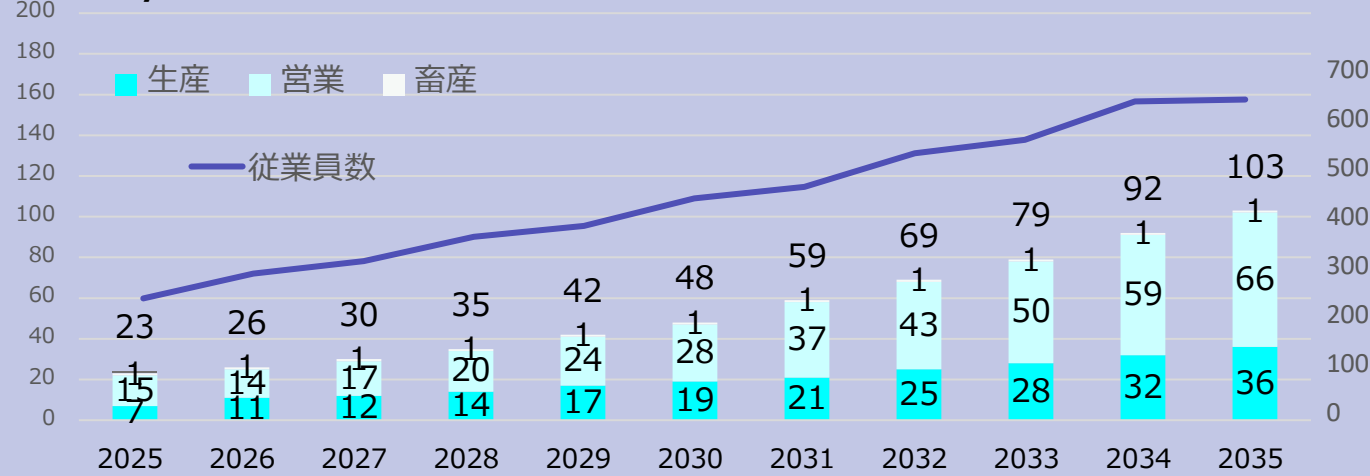
株式会社さかうえが本部機能を持ち、事業会社含め、内部統制をはかり、さらなる事業拡大に備えた強い組織を作っていく

売上高100億円実現に向けた具体的措置

■さかうえストーリー



■売上/従業員数 計画



新しい農業価値の創造

農業を通じて

多様な生き方を実現する場を提供する

魅力的な仕事・会社をつくる
地域資源を活用し、持続可能性を高い事業を構築する
多様なステークホルダーと連携し『知』を結集する

「アグリバレー構想」

農業ビジネスの拠点形成 を目指し、大学や他企業などと連携し先端技術の導入による新たな利益の出る農業ビジネスモデルによる人材育成を行い、日本農業全体の活性化を目指します

